

令和6年度 愛媛大学農学部 高大連携企画 一覧 (随時更新されます)

実施日	企画名	実施形式
8月4日(日) 11:00~16:00頃	来て!見て!体験しよう!ゲノム編集	対面(状況に応じて変更あり)
調整中	実験体験:食料生産におけるスマート化技術 -画像計測・処理とデータ計測-	対面(状況に応じて変更あり)
12月中いずれかの月曜日 14:30~16:30頃(予定)	フィールドワークによる地域活性化への提言!!	対面
随時	見て・聞いて・実感! 生命機能学	・市内(近隣)の高校は日程調整してまとめて実施 ・遠隔地の高校は申し込みがあれば日程調整して随時実施
8月7日(水) 10:00~16:30	高校生のための遺伝子組み換え実験公開講座	対面
9月24日(火)、25日(水) 8:30~16:30	森の樹木の多様性	対面(各日2~3名ずつ)
随時	AIで土の中のプラスチックごみを自動検出してみよう	対面(5名程度)
12月23日(月) 13:00~16:00頃	リアルタイムPCRでDNAの増幅を観察してみよう!	対面

企画の詳細は、次ページ以降のポスターを御参照ください。

なお、自然災害の発生や感染症の流行等によって、実施方法等を変更をする場合がございますので、ご了承ください。

募集にあたってのお願い

いずれの企画も、募集人数が限られております。そのため、以下のことに御配慮、御理解の上、御応募くださいますようお願いいたします。

- ① 募集人数が少ない企画では、同じ高校からの多人数の参加申し込みはお控えいただくようお願いいたします。また、募集人数が少ない場合は、同じ高校からの参加人数を限らせていただく場合があります。
- ② 同じ方が複数の企画に申請されることは可能です。ただし、全ての御要望にお応えすることが困難な場合があることを御了解の上、申請される企画に希望順位をつけてお申し込みください。

来て！見て！体験しよう！

ゲノム編集



2024年
8月4日(日)

時 間：11時～16時頃

場 所：愛媛大学農学部

樽味キャンパス

実施形式：対 面（状況に応じて変更）

募集人数：8 名

参加費：無 料



2020年ノーベル化学賞を受賞したゲノム編集技術。食料生産や医療などの分野で我々の暮らしを大きく変えると期待されています。
このゲノム編集どんなのかな？と思った人は、
大学にちょっと来て！見て！やってみようよ！
（マイクロピペットを使った作業やDNAの電気泳動をします。）



お申込先：愛媛大学 農学部 学務チーム e-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp

FAX : (089) 941-4175

ホームページに掲載の締め切り日までに、メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

①参加者のお名前 ②所属高校名と学年 ③連絡先（電話番号またはメールアドレス）④質問事項や要望

担当教員：農業生産学コース 分子生物資源学研究室 賀屋秀隆

参加者
募集中

令和6年度 愛媛大学農学部
高大連携企画
主催：愛媛大学農学部

実験体験：食料生産におけるスマート化技術
—ドローン画像計測と葉緑素量の計測—

データサイエンス（DS）にもとづく新しい食料生産に興味はありませんか？ 西条農業高校の圃場を使ってみかんやタマネギをドローンを使って計測します。さらに、葉緑素量を計測して、その利用の仕方についてまなびます。

日時 令和6年*月*日（*）12：00－16：00

場所 地域協働センター西条
（〒793-0003 愛媛県西条市ひうち1－16）

参加費 無料 **募集人数** 15名まで
（上級生優先の先着順）

募集期間 令和6年*月*日（*）17：00まで

担当者 愛媛大学農学部 羽藤堅治 教授

内容

1. データサイエンスとは
2. 画像処理とAI利用
3. ドローン計測
4. SPAD（葉緑素）計測

共催：愛媛大学地域協働センター西条、西条市

お申込先 地域協働センター西条

e-mail：saijo@stu.ehime-u.ac.jp 電話：(0897)47-8478

FAX：0897-53-2082 メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

代表者及び参加者の

- ① お名前
- ② 所属高校名と学年
- ③ 連絡先（電話番号 および メールアドレス）
- ④ 質問事項や要望（特に希望のある場合のみ）

参加者
募集中

令和6年度 愛媛大学農学部

高大連携企画

主催：食料生産学科

フィールドワークによる地域 活性化への提言！！

経営学コースの2年次には学生たちが愛媛県全体を対象にフィールドワーク（現地調査）を行うカリキュラムがあります。テーマは県内の農林水産業に関連する多様なものとなっていて、今回の高大連携企画ではそのフィールドワークの調査結果報告・検討会を行います。

会場では高校生の皆さんも質問できます。地域活性化について、是非一緒に考えてみましょう！！

日時

令和6年12月の月曜日14:30～16:30

場所

● 愛媛大学農学部大講義室（松山市樽味，教室は予定）

募集期間

実施日の1週間前

募集人数

対面：最大30名

担当者

食料生産経営学コース
間々田 理彦 准教授

参加費

無料



お申込先 愛媛大学農学部学務チーム

e-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : (089)941-4175

ホームページに掲載の締め切り日までに、メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

① 参加者のお名前

② 所属高校名と学年

③ 連絡先（電話番号 または メールアドレス）

④ 質問事項や要望（④ は、特にある場合のみ）

令和6年度 愛媛大学農学部
高大連携企画
主催：生命機能学科
見て・聞いて・実感！
生命機能学科

生命機能学科では、当学科で行われている研究の一端を体験してもらうために、バイオテクノロジーの基礎となる遺伝子組換え実験や、タンパク質のかたちを見るために必要な結晶化実験を実施します。自分の手を動かして実験し、最先端の研究内容を聞き、大学での学びについてイメージを膨らませてください！学科説明と大学での研究紹介も併せて行います。場合によっては、高校まで出張することも可能です。

日時 希望者がいれば、まずはメールでご連絡ください

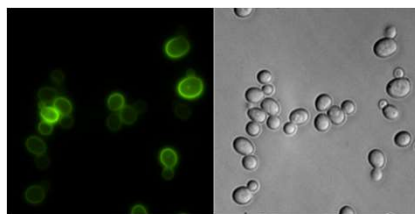
場所 農学部あるいは高校

募集人数 20名程度（1回あたり）

募集期間 本年度中

担当者 応用生命化学コース 渡辺誠也 教授

参加費 無料



蛍光タンパク質を発現させた
出芽酵母の顕微鏡画像



タンパク質の結晶

農学部HPからお知らせ（<https://www.agr.ehime-u.ac.jp>）のWordファイルの内容をお読みいただき、参加希望日等を記載したものをメール添付あるいはFAXで愛媛大学農学部学務チームへご送信下さい。

E-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : 089 (941) 4175

令和6年度 遺伝子組換え生物実験公開講座

大学で扱っている遺伝子組換え生物ってどんなもの？
大腸菌や酵母などの微生物を観察してみよう。

定 員:30名程度
参加費:無料

- ・遺伝子組換え光る大腸菌の観察
- ・酵母のオートファジーの観察 etc.

開催場所:愛媛大学学術支援センター遺伝子解析研究支援部門
(愛媛県松山市樽味3-5-7 農学部樽味キャンパス内)
開催日時:令和6年8月7日(水)
(10:00 ~ 16:30)

スケジュール (多少変更する場合があります)

8月7日 9:30 ~ 受付開始(場所:学術支援センター樽味 1F)
10:00 ~ 10:30 スタッフ紹介
実習内容の説明と準備
10:30 ~ 12:30 光る大腸菌の観察
組換えDNAの抽出
12:30 ~ 13:30 昼食休憩¹⁾
13:30 ~ 16:00 遺伝子組換え酵母のオートファジーの観察
16:00 ~ 16:30 まとめ

¹⁾実習当日の昼食は、生協食堂を利用することができます。

申込み:QRコードからアクセスしお申し込みください。

申込者多数の場合には、申し訳ありませんが、先着順とさせていただきます。

問合せ先:愛媛大学学術支援センター遺伝子解析研究支援部門(樽味) 管理室

〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7

Tel/Fax: 089-946-9757 (15時まで)

メール:kogoe.miki.vz@ehime-u.ac.jp

締 切:令和6年7月22日(月)

主 催:愛媛大学学術支援センター遺伝子解析研究支援部門

共 催:愛媛大学農学部生命機能学科

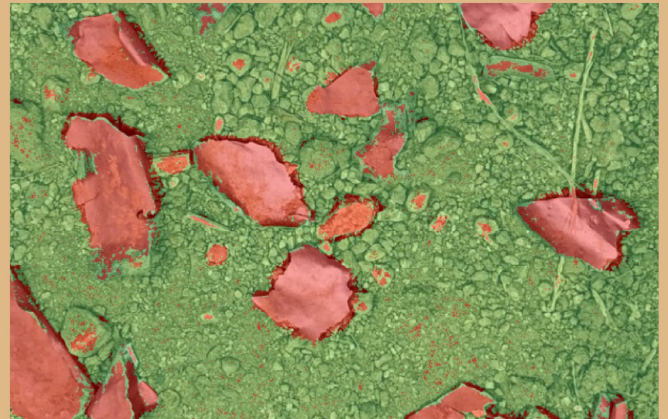


AIで土の中のプラスチックごみを自動検出してみよう



プラスチックごみ

AI
→



検出結果（赤: プラ, 緑: 土）

日 程：随時

場 所：愛媛大学農学部樽味キャンパス

募集人数：5名程度

実施形式：対面

担当教員：倉澤智樹（地域環境工学コース）

あまりイメージが沸かないかもしれませんが、農業でもたくさんのプラスチックごみが出ています。これらのゴミが土に混入すると、土とゴミの判別が難しくなり、取り除くことが困難です。そこで、AIを駆使して土からプラスチックごみを自動検出してみましょう。

お申込先 愛媛大学農学部学務チーム

E-mail: agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp

Fax : (089)941-4175

締切日までに、メールまたはFaxで、以下の内容をご連絡ください。

①参加者のお名前

②所属高校名と学年

③連絡先（電話番号またはメールアドレス）

④質問事項や要望

令和6年度 愛媛大学農学部 高大連携企画 (環境保全学コース)

リアルタイムPCRでDNAの増幅を観察してみよう！

「食糧・生命・環境」に関わる分野で広く使用されているPCR。新型コロナウイルスでPCRを知った人も多いと思います。当該企画では、リアルタイムPCRの原理や手法を学び、分析機器を使ってDNAの増幅を観察してみましよう！

日 時

令和6年 | 2月23日 (月) | 13:00~16:00

場 所

愛媛大学農学部樽味キャンパス実験室

募集人数

10名程度

実施形式

対面

参加費

無料

担当教員

石橋 弘志 (生態系保全学教育分野)



教育分野のHPはこちら



えみか

お申込先：愛媛大学農学部学務チーム

E-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp

FAX : 089-941-4175

申込締切日までに、メールまたはFAXで、以下の内容をご連絡ください。

- ①参加者のお名前
- ②所属高校名と学年
- ③連絡先 (電話番号/メールアドレス)
- ④質問事項や要望など